

長居したくなる ほっこりしたお店

3月2日(月)、魚島地区に待望の商店「魚島商店」が開店しました。店長を務めるのは島おこし協力隊の吉田浩士さんで、買い物以外にも訪れて長居したくなる、ほっこりとした雰囲気のお店です。



島おこし協力隊

吉田浩士店長に聞く

魚島商店開店しました！

この度、魚島商店をさせて頂くことになりました。吉田浩士と申します。

3月2日に無事開店することが出来ました。たくさんの方に協力、応援、激励、叱咤、助言を頂き改めて人の繋がりを再認識することが出来ました。

商店としては、今後品揃えやサービス面を充実させ、活気のあるお店を作りたいと思います。その為には、島民の方の声を商店に反映して愛着を持って頂ける店にし、商店が商店だけじゃない、新しい場にしたいです。

まだ始まったばかりで難しい所もありますが、「ありがとう」って言われると嬉しいので、これからも頑張りたいと思います。



魚島地区では、平成25年5月に商店が閉店して以来、生活物資については、島外で買い出しをするか、共同購入をしなくてはいけませんでした。

そうした状況を変えたいと、吉田さんは昨年10月の赴任以来、商店の復活を目標に活動を行い、販売に関する各種免許取得手続や、商品仕入れの橋渡し、店舗改装等の手伝いなど行政側からの支援も受け、様々な困難を乗り越えて今回のオープンにこぎつけました。

魚島商店開店当日お昼時には、大勢のお客さんが来店し、お弁当などお目当ての商品を買っていま

魚島丸から商品を
おろす吉田さん



縁台があり思わず
長居したくなる店内



来店した住民の方は「これまで豆腐などの生ものについては、買い出しの際に多めに買って冷凍し

店舗は魚島総合支所
裏に設けられました



愛木会の方が
制作した看板



なればいけなかったのが、商店ができたことで、使いたくなくに買うことができるようになり、嬉しいですよ」と話していました。

「魚島商店」は、魚島商店会に所属し、JA越智今治と提携してお弁当など商品の仕入れを行っており、整然と整理された店内には、トイレットペーパーや洗剤などの日用品から、みそやしょうゆなどの調味料、お菓子やお弁当まで幅広く品ぞろえされています。

営業時間は平日の10時～18時となっています。

みなさんぜひ、魚島商店に足をお運びください。